

令和二年五月十二日

加賀山 六度港行院 満福寺

お同行各位

新緑の美しい季節となりました。コロナウイルスの猛威が依然として収まらず、緊急事態宣言も七日から三十一日まで延長され、皆様におかれましては心も身体も不安な毎日をお過ごしのことと思います。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

四月二十二日に予定していました本山参り、五月二十一日に予定していました浄音上人七五〇回忌法要もコロナウイルスの影響で山内法要になり、当たり前前に光明寺にお参り出来ていたことが改めて有難いことだと気付かされました。緊急事態宣言により外出自粛や休業要請などで私たちの生活が今まで以上に制約されることも多くなり、思い通りにならぬことも多く苦しいと感じてしまうこともあるかと思えます。

いつかは終わるのだから、全力で向かっていこう。
時間は限られているのだから、チャンスはいつも今だ。

超訳 ニーチェの言葉 より

「超訳 ニーチェの言葉」の著書の中に「死ぬのは決まっているのだから、ほかほかになんていこう、から始まる言葉があります。ピッチの時こそチャンスがあると言われよう、何も出来ないと嘆く前に、今の自分に出来ることを考えて取り組んでいく。ただ、ずっと全カだと疲れてしまうので、「全カ」とほかほかを両立する。仏教でも全偏とない心。こだわらない心。どうあれない心」を大切にしないといと教えるように両立の大切さを説いています。

私も今の自分に出来ることを考え、満福寺のホームページを作成しました。まだまだ外出自粛が緩和される見込みもなく人の集まる行事が自粛・中止になる中、ホームページというソーシャルメディアを通して檀信徒の皆様が発信出来ればと思っております。

五月は毘沙門天さまの縁のある月でございます。毘沙門の名は「全てのことを一切聞き漏らさない智慧者」の意味を持ちます。ご真言は「オンベイミラマンダヤソワカ」であり、唱えると迷える私たちを救済するために、さまざまなき利益を授け守ってくださるご加護があると言われています。今月の毘沙門天さまの法要もコロナウイルスの状況により、住職のみの法要にさせて頂く予定をしておりますが、二十一日(木)の午後一時半から満福寺のホームページ上に法要の映像をライブ配信する予定をしておりますので、お時間がある方はご覧いただけると幸いです。

これからホームページを随時更新して参りますので、楽しみにしていただければと思っております。

◎ 五月二十一日(木)

午後一時半より 毘沙門天さま法要
満福寺ホームページ上にライブ配信予定

合掌



満福寺ホームページ
QRコード